

# 祝

## 成人おめでとうプロジェクト

# 平成28年度 只見町成人式



▲今年度成人を迎える31名の皆さん

8月15日、季の郷湯ら里で成人式が行われ、山村留学生を含め31名の新成人が出席しました。会場では、久しぶりに再会した友人と喜び合う姿が見られ、歓喜の声が上がっていました。

式典では、目黒町長が「只見町で生まれ育ったことを誇りに頑張ってください。願わくば只見に戻って来ていただきたい。願わくば只見の原動力となっていただきたい」と式辞を述べ、続いて行われた成人証書授与では、新成人から家族へ感謝の気持ちなどのメッセージが読み上げられました。また、齋藤邦夫町議会議長から励ましの言葉が送られ、先輩からのメッセージとして只見町で働く2人の先輩からは、自分達のこれまでの経験の中で新成人の皆さんの人生に役立てて欲しいことが話され、新成人の皆さんは真剣に話を聞いていました。

最後に成人者を代表して飯塚奈央さんが「成人を迎える不安もありますが、皆様からの言葉を胸に刻み、精一杯努力していきます。ふるさと只見町で成人式を迎えられ本当にうれしく思います」と謝辞を述べました。

式典終了後には、「18歳の酒プロジェクト」で作られた日本酒が、新成人に贈呈されました。



▲謝辞を述べる飯塚奈央さん



▲家族からの手紙に目をとおす新成人



▲一人ひとりに手渡された成人証書



## ～「18歳の酒」贈呈～



▲酒を受けとる吉津 勇さん

「18歳の酒」プロジェクトとは、高校3年生の時に酒米づくりから酒づくりまで体験して作ったお酒を2年間貯蔵して、成人式でプレゼントする事業で、酒造関係者と地元農家が共同で実施しています。



役場保健福祉課兼  
介護老人保健施設こぶし苑  
飯島 小百合さん

群馬県出身の私は、作業療法士の仕事で只見町にきました。只見町は人の手が増えられていない大自然があること、そして“人と人との繋がりが強い”というのが特徴で、私はここで暮らすうちに豊かな心を手に入れました。只見町が田舎の見本になれるよう、町の素晴らしさを発信し伝えていきたいと思っています。

## 先輩からのメッセージ

南会津地方広域市町村圏組合  
消防署只見出張所

渡部 錬さん

私は医療現場に興味があり、救急救命士の資格を取りました。只見町の救急搬送は、大きな病院まで時間がかかる為、救急救命士で町に貢献したいと思い戻ってきました。社会ではコミュニケーションが大事になるので“正直さ・素直さ・誠実さ・愛”を武器に、成人として頑張ってください。



# 新成人の夢と感謝の言葉



山田 祐斗さん

両親へ。今日まで育ててくれてありがとう。これからも迷惑かけると思うけど、かけた分親孝行するから宜しく！



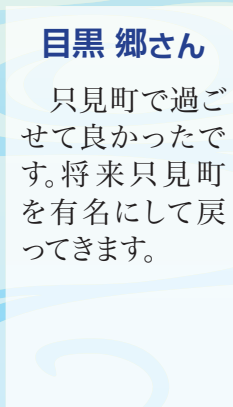
渡部 春樹さん

専門学校卒業後只見に戻ってきて救命士として只見町に貢献したいと思っています。



飯塚 奈央さん

只見町の支援があったから今の大学に合格できました。立派な看護師になっていつか恩返ししたいです。



目黒 郷さん

只見町で過ごせて良かったです。将来只見町を有名にして戻ってきます。



鈴木 愛さん

やっぱり只見に戻ってくると安心します。みんな優しいだけでなく、人として良い人ばかりです。



山内 香純さん

自然豊かな只見で遊んだり走ったりすることができて幸せでした。只見で過ごした日々は一生の思い出です。

